



画面下に格納された「XVDコーデックボックス(左)」と「PJP-EC200(右)」

コクヨS&T株式会社 様

導入機種 → PJP-EC200 / PJP-50USB

導入時期 → 2009年11月発売

基本構成 → コクヨS&T様が発売した「meetima XVDコミュニケーションシステム」で、PJP-EC200とPJP-50USBを標準構成として推奨

会社概要

設立	2004年10月(コクヨ株式会社の分社・持株会社への移行に伴い発足)
資本金	30億円
本社所在地	本社オフィス:大阪市東成区大今里南6-1-1 品川オフィス:東京都港区港南1-8-35
売上高	753億円(2009年12月期)
従業員数	515名(2009年12月末現在)
事業内容	紙製品、文房具、PC関連用品の製造・仕入れ及び販売、文書・情報等、ドキュメント管理のオールソリューション
URL	http://www.kokuyo-st.co.jp/

ミーティマ 超高画質の「meetima XVDコミュニケーションシステム」に 高性能エコーキャンセラー 会議用マイクスピーカー 「PJP-EC200」と「PJP-50USB」を推奨製品として選定!

PJP導入の背景

戦略的な新規分野での新商品にヤマハ製品を推奨品として選定。

- 既存テレビ会議との徹底差別化
- エコーキャンセラー/PJP-EC200
- マイクスピーカー/PJP-50USB

コクヨS&T様は、文房具や紙製品、PC関連用品などを提供する日本有数のステーションリーメーカーです。オフィスへの「創造性(ひらめき)・効率性(はかどり)・快適性(こちよさ)」の提供を経営ビジョンとする同社では、早くから新規事業として遠隔コミュニケーション分野への進出を検討していました。そして既存のテレビ会議との差別化を図り、市場で独自の製品ポジションを獲得するために、米国XVD Technology Holdings社とライセンス契約を締結。2009年11月より、一般光インターネット回線でフルハイビジョン映像の伝送が可能な「meetima XVDコミュニケーションシステム」の販売を開始しました。同製品は映像圧縮伝送装置であるXVDコーデックボックスを中心にシステムが構成されていますが、そのエコーキャンセラーとしてPJP-EC200、マイクスピーカーとしてPJP-50USBが推奨品として採用されました。

PJPを選じた理由

ヤマハの音響技術の蓄積と、機動的な技術サポート力を評価。

- 推奨機器への厳しい要件設定
- PJP-EC200/最適なインターフェース
- PJP-50USB/優れた音品質と操作性

「meetima XVDコミュニケーションシステム」の特長は、①高画質で臨場感あふれるコミュニケーションができること。②フルハイビジョンの映像を一般光インターネット回線の低帯域で伝送できるため、既存のテレビ会議システムと比べて運用費が劇的に削減されること。③ユーザーが複雑な説明なしで使用でき、管理者のサポート負担も軽減できること。こうした優位性をもつ同製品だけに、推奨する周辺機器の選定では厳しい要件が設定されました。ヤマハ製品が選ばれたのは、まずヤマハの音響技術への強い信頼があったことに加え、外国メーカーにはない機動的な技術サポート力を評価。またPJP-EC200は最適なインターフェースを備えたエコーキャンセラーであったこと、PJP-50USBは優れた收音性や円滑な双方向会話を実現できることなどが評価され、推奨品に選定されました。

PJP導入の成果

製造業やサービス業で評価、常時接続で密度の濃い情報共有も。

- 試作品などの超高精細画像を共有
- 微妙な表情の変化もリアルに表現
- 分散する拠点を常時接続する効果

高画質・低コスト・簡単操作を特長とする「meetima XVDコミュニケーションシステム」は、様々な分野のユーザーに導入されています。例えば製造業では、商品企画部門と研究所などを結び、試作品・パッケージ素材などの超高精細画質の映像を共有しながら会議が進められています。また音声会話と資料共有に偏りがちだった従来のテレビ会議に比べ、同製品は微妙な表情の変化までリアルに読みとれるため、特にコミュニケーションを重視する経営者層から高く評価されています。推奨品であるヤマハ製品も極めて好評で、大人数の会議ではPJP-EC200が、また5~8人規模の会議ではPJP-50USBが大活躍。同社では今後も新たな製品・サービスの開発を進めるとともに、分散する拠点を同製品で常時接続するなどの用途開発も積極的に行うことで、あたかもすぐ横にいるかのような日常コミュニケーションの創出支援を目指しています。

ご購入いただいた主な機種



PJP-EC200 希望小売価格:315,000円(本体価格:300,000円)
JANコード:49 60693 23452 5

さまざまな環境に適應可能な高性能エコーキャンセラー



PJP-50USB 希望小売価格:120,750円(本体価格:115,000円)
JANコード:(W)49 60693 23415 0

操作性抜群、高音質の双方向会話ができる会議用マイクスピーカー

コクヨS&T様の超高画質のテレビ会議システムと優れた音声品質のPJP-EC200/PJP-50USBが連携し、画期的なりアルコミュニケーションを実現しています。

お客様の声

超高画質の「meetima XVDコミュニケーションシステム」には、優れた音声品質のヤマハ製品が必要不可欠だと高く評価しています。

「meetima XVDコミュニケーションシステム」は、常時接続して利用した時に、その特長をもっとも発揮するのではないかと思います。かじこまったテレビ会議ではなく、非公式な遠隔コミュニケーションが常時可能になることで、偶発的な情報交換が生まれるなど、同一オフィスで仕事を行うのと同様の効果が期待できます。その際には音声の品質も非常に重要であり、ヤマハのPJPは当社の製品コンセプトにぴったりだと高く評価しています。(楠氏)

当社では情報システムへの投資を積極的に推進しており、1970年代には物流系の基幹システム、1980年代にはMacintoshによるLANやグループウェアを構築し、ISDNの時代にはすでにテレビ会議システムを導入していました。今回の「meetima XVDコミュニケーションシステム」も蓄積したコミュニケーションノウハウの延長線上にあります。今後も文房具などに留まらず、オフィスのコミュニケーションに役立つ事業展開を積極的に推進していきたいと思っています。(和田氏)



コクヨS&T株式会社
事業戦略部
XVD VU デザイングループ
楠 哲夫 様



コクヨS&T株式会社
事業戦略部
XVD VU デザイングループリーダー
和田 真 様

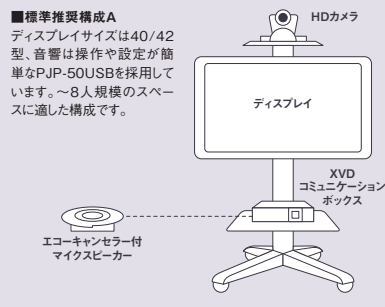
meetima XVDコミュニケーションシステムの特長と基本構成

これまでのテレビ会議システムを超えた特長と機能を完備。使用スペースに応じた2つの標準推奨構成をそろえています。

- 超高画質のフルハイビジョン/フルハイビジョン画質を実現することで、50～100インチの大画面を使って、会議時の相手の雰囲気や、モノの細部までを詳細に共有することができます。
- ランニングコストを抑えた運用が可能 / これまでは、一般光回線などの安価なネットワークでは十分な帯域が確保されず、画質の乱れなどが生じていましたが、XVD技術でこの課題を一挙に解決しました。
- 最大10拠点までの映像配信をサポート / これまで高画質を維持した多地点配信は大きな課題でした。当製品はフルハイビジョンの超高画質映像を、特別な配信サーバなしで最大10拠点まで配信します。
- 使いやすさの追求 / ユーザーにとって直感的でわかりやすい設計を採用。親切なインターフェース、簡単リモコン、タイマー機能、小型設計など、使いやすさを追求しています。

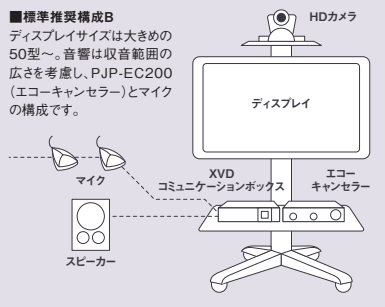
■標準推奨構成A

ディスプレイサイズは40/42型。音響は操作や設定が簡単なPJP-50USBを採用しています。～8人規模のスペースに適した構成です。



■標準推奨構成B

ディスプレイサイズは大きめの50型～。音響は取音範囲の広さを考慮し、PJP-EC200(エコーキャンセラー)とマイクの構成です。



設置例(1) コクヨ様設け関オフィス内



設置例(2) コクヨ様品川オフィス内会議室



設置例(3) コクヨ様品川オフィス内作業ルーム

PJP-EC200の概要

- 寸法 / 270(幅)×180(奥行)×43(高さ)mm ● 重量 / 753g(電源アダプタ含まず) ● 電源 / AC100V 50/60Hz ● 用途 / エコーキャンセラー
- 音声インターフェース / Conference IN/OUT ステレオミニジャック×各1系統、Main Output ステレオRCA×1、Mic Input XLR/フォン×2、Ethernet(10BASE-T/100BASE-TX)
- その他特記事項 / 適応型エコーキャンセラー、フィードバックサプレッサー、ノイズリダクション、オートゲインコントロール、周波数帯域:100～20,000Hz



PJP-50USBの概要

- 寸法 / 283(幅)×298(奥行)×52(高さ)mm ● 重量 / 約1.4kg(電源アダプタ含まず) ● 電源 / AC100～240V 50/60Hz ● 用途 / 音声会議機器
- 外部インターフェース / USB2.0 Full Speed、アナログオーディオ出力各1(ステレオミニジャック)、ACアダプター接続用コネクタ(DC-12V IN)
- オーディオ / マイク8個(アレイマイク)、スピーカー4個(モノラル再生)、音量:最大85dB(0.5m)、周波数帯域:300～20,000Hz、信号処理:適応型エコーキャンセラー/ノイズリダクション/マイクアレイ制御



プロジェクトフォンお客様相談センター

■ お電話によるお問い合わせ先 ☎ 053-460-2822 ■ FAXによるお問い合わせ先 ☎ 053-460-2829
 ご相談受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00(土・日・祝日、弊社定休日、年末年始は休業とさせていただきます。)
 ◎ 会議システム プロジェクトフォンの最新情報はこちら <http://www.yamaha.co.jp/projectphone/>

ECO PRINT このパンフレットは無塩漂白(ECP)パルプをエコマークを使用しています。
 SOY INK このパンフレットは再生紙と大豆油インクを使用しています。